SOROPTIMIST
Best for Women

Soroptimist International of Kumamoto

国際ソロプチミスト熊本

40th Anniversary

広報誌 2018年7月▶2019年6月

会長挨拶

SI熊本会長　牧野　智子

私達ソロプチミストは、女性と女児の支援活動をモットーとした「国際ソロプチミスト」と、日本中の男女を問わずボランティア活動の顕著な方々を顕彰し援助する「ソロプチミスト日本財団」の組織に属して活動している、女性だけの世界的なボランティア団体です。

2018年度は私達国際ソロプチミスト熊本（SI熊本）の40周年の節目の年にあたり、心に残る40周年記念事業が行われました。

2月には、認証40周年記念式典が知事・市長ご列席のもと、県内の姉妹クラブおよび南リジョンからも多数ご出席いただき執り行われ、祝賀会での就学援助生 野田桜子さんの華やかなソプラノの歌声が支援の意義と共に心に響きました。

3月には、40周年記念事業として『ザ・レジェンド』チャリティーディナーショーを開催し、430名の皆様のご参加・ご協力を頂き、開演に先立ち5件の表彰・贈呈式も執り行い、初めてのディナーショー開催は、盛況裡に終えることが出来ました。

さらに記念事業として、SI熊本『母と子の夢を拓く』プロジェクトを新たに立ち上げ、中学3年生の子供を持つシングルマザーに対し、子供の入学準備金15万円を7名に贈呈いたしました。同時に今年9回目となるプロジェクト、SI熊本『夢を生きる就学援助』も、5名の女子高校生の夢を応援する進学の為の援助金、各20万円を贈呈いたしました。授賞者の方々の言葉が心に沁みました。

このようなプロジェクトによる支援活動が継続できていますのも、チャリティー事業への皆様のご理解とご協力のお陰でございます。皆様に心より感謝申し上げますとともに、このプロジェクトが継続できますよう努めてまいりたいと存じます。

南リジョン大会では、在籍40年会員の『オーク・ローリエ賞』5名、『成功を祝うソロプチミスト賞』プログラム部門リジョン最優秀賞、ドリーム・チェイサーと数々の喜びのクラブ表彰に繋がりました。

皆様に支えられた私達の活動が、さらに地域社会と世界中の女性と女児のために意義ある活動となりますよう、今後とも皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

認証40周年

国際ソロプチミスト熊本は、1979年2月9日、日本で79番目のクラブとして認証され、今年度認証40周年を迎えました。

―認証40周年記念式典―

2019年2月8日、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにて、認証40周年記念式典を執り行いました。式典には、蒲島郁夫熊本県知事、大西一史熊本市長をはじめ、南リジョン34クラブより199名の会員の皆様やSI熊本元会員の皆様など多くの方々に御出席いただきました。

―記念祝宴―

2019年2月8日、認証40周年記念式典に引き続いて祝宴を開催しました。

クラブ独自のプロジェクトSI熊本「夢を生きる就学援助」の2013年度援助生である、ソプラノ歌手野田桜子さん（東京藝術大学音楽部声楽科卒業）のオープニングコンサートに続いて、SI熊本認証当時よりのチャーター会員である宮崎順子会員の祝舞が披露されました。各テーブルでの会話も弾み、盛会のうちにお開きとなりました。

私たちの活動をホームページでご覧下さい
http://www.si-kumamoto.org/

国際ソロプチミスト熊本　検　索

認証40周年記念事業

- SI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクト創設　2018年9月
- 認証40周年記念誌発行
- 認証40周年記念チャリティーディナーショー　2019年3月21日
- 国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン第34回リジョン大会
  サポーティングクラブ　2020年4月23･24日

40周年記念事業　SI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクト

認証40周年記念事業として今年度、SI熊本「母と子の夢を拓く」プロジェクトを立ち上げました。これは、中学3年生の子どもの高校進学のために経済的援助を必要としているシングルマザーに対して進学準備金15万円を支援するプロジェクトで、生活向上のために日々努力している母親への支援も目指しています。第1回の募集には、予想を上回る27名の応募があり、その中から7名の方へ3月例会にて支援金を差し上げました。前向きに生きるシングルマザーの皆さんの言葉に胸を打たれました。

女性と女児のためのチャリティー事業　THE LEGEND オペラユニット ザ・レジェンド　認証40周年記念ディナーショー

2019年3月21日、熊本ホテルキャッスルにおいて、オペラユニット「ザ･レジェンド」チャリティーディナーショーを開催しました。SI熊本は過去に4回ザ･レジェンドのチャリティーコンサートを行って来ましたが、今回初めてディナーショーを企画しました。430名ものお客様にご来場頂き、開催に先立ち、まず今年度のクラブ賞贈呈式を行いました。SI熊本の会員の意見を盛り込んだお食事を召し上がっていただいた後、ステージにザ･レジェンドのメンバーが登場。素晴らしい歌の数々、楽しいMC、メンバー全員が歌いながらテーブルの間を巡り歩いてお客様と握手をする場面もあり、大盛況のディナーショーとなりました。

このチャリティーディナーショーの益金は、SI熊本「夢を生きる就学援助」を初めとする女性と女児のための支援事業に大切に使わせていただきます。

第33回　日本南リジョン大会

2019年4月18日と19日、福岡市のヒルトン福岡シーホークにて第33回南リジョン大会が開催されました。SI熊本の『「夢を生きる」と「夢を拓く」の2つのプログラムを繋ぐプロジェクト』は、成功を祝うソロプチミスト賞プログラム部門最優秀賞を受賞しました。

また、プログラム実施のための寄付金であるクラブギビングを行ったことに対するドリームチェイサーも受賞しました。さらに、40年以上ソロプチミストとして活動した会員に贈られるオークローリエ賞をSI熊本から5名が受賞しました。

第34回サポーティングクラブとして

2020年4月の第34回大会は、SI熊本がサポーティングクラブを務め、桜町のMICE施設「熊本城ホール」にて開催の予定です。

閉会式で行った次回開催地アピールでは会員全員が登壇し、SI熊本が作成した熊本市の紹介ビデオ上映や歓迎の挨拶を行いました。くまモンも会場へ駆けつけてくれました。

奉仕プログラム委員会

財務･資金調達委員会

メンバーシップ委員会

2018年度　顕彰事業（クラブ賞）

【国際ソロプチミストアメリカ南リジョン】

●夢を生きる賞　S.J様

家族に対して経済的責任を負っている女性に、教育、技能、雇用機会の向上に必要な資源を提供する賞です。今年度は准看護師を目指しているDV被害者の女性1名を選びました。

●女性栄誉賞

NPO法人「傾聴ネットキーステーション」
代表 菊池美保子様

2005年より地域や高齢者施設を訪問しての傾聴ボランティア活動や傾聴ボランティア育成事業、熊本地震での被災者の心のケア活動に取り組んでこられました。

【公益財団法人　ソロプチミスト日本財団】

●社会ボランティア賞　「大井手を守る会」会長 渡辺幸助様

汚染が進んでいた大井手に、蛍が住める環境を取り戻そうと、40年にわたり清掃・環境保護活動を続けられました。大井手川用水は、2018年に「世界かんがい施設遺産」に登録されました。

●学生ボランティア賞「阿蘇援農コミュニティプロジェクト」

東海大学農学部プロジェクトリーダー 堀江美貴様

人手不足に悩む阿蘇の農家の農作業支援活動を通して、地域活性化に取り組んでいます。

●災害復興援助「シンママ熊本応援団」代表 佐藤彩己子様

熊本地震で被災したシングルマザー世帯へ、継続的な食糧支援をはじめ、経済的、精神的支援活動をされています。

SI熊本「夢を生きる就学援助」

SI熊本「夢を生きる就学援助」は、自分自身の将来の夢（職業）を実現するために大学・短期大学・専門学校への進学を希望している女子高校生を対象に、入学準備金を支援するSI熊本独自のプロジェクトです。今年度は熊本市内の高等学校17校より応募があり、厳正な選考の結果、下記の5名の方に各20万円を贈呈しました。

将来の夢	出身高校	
＊警察官	尚絅高等学校	江口　琉花 さん
＊中学校保健体育教員	熊本市立千原台高等学校	菊池　優 さん
＊韓国文化関連事業	慶誠高等学校	池田　知夏 さん
＊医療事務	熊本市立湧心館高等学校	小田　瑞稀 さん
＊臨床検査技師	熊本県立第二高等学校	波多　香織 さん

3月20日
熊本日日新聞　朝刊掲載

合格から入学までの間、援助生の皆さんはそれぞれ忙しく、今年度の贈呈式は4回に分けて行われました。2010年の立ち上げから今回で9回目となったこのプロジェクトは、今までに42名の女子高校生へ計840万円の支援を行って来ました。10年目を迎えるにあたり、支援の在り方について再考の時期に来ています。

「夢を拓く」女子中高生のためのキャリアサポート

SI熊本は、2016年度よりアメリカ連盟の「夢を拓く」カリキュラムガイドに沿って、女子高校生の自己啓発や未来の夢に向けてのセッション実施に取り組んでいます。

昨年度に尚絅高等学校1年生の1クラスを対象に開催したセッションにおいて、2017年度「夢を生きる賞」アメリカ連盟賞受賞者の夏井美果様に講師をして頂いたところ、非常に好評だったため、今年度も夏井様を講師に、昨年度と同じ2年生のクラスを対象として2018年10月11日に開催しました。今回は「夢を行動に移す」をテーマに、夏井様の体験談の後グループワークを行いました。会を重ねるごとに生徒達の発言が活発になり、終了後の生徒達へのアンケートにも「失敗を克服する新たな方法が見つかった」「将来の目標に向けた準備が以前より整った」「自分の長所や短所と向き合おう」といった前向きな意見がたくさん寄せられました。2つの夢プログラム「夢を生きる」と「夢を拓く」を繋げることで相乗効果が生まれ、さらに「成功を祝うソロプチミスト賞」プログラム部門での最優秀賞獲得へ繋げることができました。

第45回SIA隔年大会　in 横浜
「成功を祝うソロプチミスト賞」資金調達部門アメリカ連盟賞受賞

2018年7月30日より8月2日、第45回国際ソロプチミストアメリカ隔年大会が開催されました。今年は日本での開催で、会場の「パシフィコ横浜」には21の国と地域から約2,500名の会員が参加しました。SI熊本の「熊本地震女性と女児のための支援プロジェクト」が「成功を祝うソロプチミスト賞」の資金調達部門アメリカ連盟第2位を受賞し、牧野会長が登壇してドーン・マリー・レモンズSIA会長から表彰状を受け取りました。

広報委員会

規約決議・SOLT委員会

ソロプチミスト日本財団委員会

タイ・アユタヤワットサケェーオ養護施設支援

SI熊本では国際支援として、22年間にわたってタイのアユタヤワットサケェーオ養護施設へのボランティア活動を継続されている中田裕子様へ援助金をお渡ししています。今年度も8万円を援助しました。10月の例会で中田様より「養護施設訪問報告と現状」というテーマで卓話をして頂きました。

プレゼントの▶
水浴び用布を着て

中田 裕子さんの報告

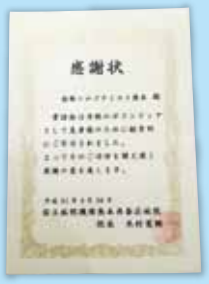
今年も9月に行ってまいりました。女子寮の幼稚園生から高校生までだけで全部で565名という人数で、相変わらず多い様子でした。今年から規則が変わって、女子寮生には水浴び用布の着用が義務付けられ、高学年の女子310名分の水浴び用布を寄付できました。

初めて行った28年前よりもタイは随分と発展してきたように思います。ワットサケェーオ学校も大きくなりました。その分受け入れる子どもの数も増え、子どもたちの身の回りの品には手が行き届いていない状態です。そんな中、いつも援助して頂いて大変ありがたく思っております。　中田　裕子

再春荘重症心身障がい児(者)病棟 つくし病棟訪問奉仕

私達は35年前より月に1度、熊本再春荘病院(2019年4月1日より国立病院機構熊本再春医療センターへ名称変更)の重症心身障がい病棟への訪問奉仕を行っています。

2019年3月26日に行われたボランティア感謝の集いにSI熊本もお招き頂きました。多くのボランティアの皆様の出席の中、一番初めに紹介していただき、院長先生より感謝状を頂戴しました。患者様のご家族代表の方の「皆さんとのご縁を繋いでくれた子ども達に感謝です」というお言葉に胸が熱くなりました。



SI熊本会員増強キャンペーン ～会員数39名を目指して～

1979年に39名で認証されたSI熊本の会員数は、近年減少傾向に歯止めがかからず、2016年期末には35名まで減少していました。私達は、「認証40周年記念式典を39名で迎えよう!」を合言葉に会員増強キャンペーンを立ち上げ、クラブパンフレットの改訂、入会時の費用の軽減、わかりやすい「入会のしおり」作成といった戦略を練った上で2年計画で新入会員の獲得に努めました。2018年12月4日には、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイにおいて新入会員お誘いの会を兼ねた研修会を催し、元共同通信社論説委員長、崇城大学名誉教授の井芹弘文氏をお招きして、「元号について」のお話を頂きました。活動は実を結び、目標を上回る5名の新入会員を迎えて40周年記念式典を40名で迎えるることができました。

次期会長抱負

次期会長　塚本　敬子

2018年度、SI熊本は認証40周年という大きな節目を迎え、奉仕活動を行う意義を改めて心に刻みました。認証当時と比べると、社会における女性の地位も変化してきてはいますが、身近なところでは、シングルマザーを取り巻く環境やDV被害者など、まだまだ私たちの手助けは必要とされていると思います。

これからも、会員一丸となって、お役に立つ奉仕活動を進めて行きたいと思っております。ご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

こんな方たちを探しています

詳しくはホームページをご覧ください

国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞　●ソロプチミスト夢を生きる賞
クラブ賞　●女性栄誉賞
ソロプチミスト日本財団賞　●千嘉代子賞　●社会ボランティア賞　●学生ボランティア賞
●女性研究者賞　●ドリーム賞
●ソロプチミスト日本財団　活動資金援助　災害復興援助

お疲れ様でした(2018年7月～2019年6月)

●理事会
会　　長　:牧野　智子
会長エレクト　:塚本　敬子
副　会　長　:井上真智子
R.セクレタリー　:牛島　紀子
C.セクレタリー　:高橋　享子
トレジャラー　:清永　和子
A.トレジャラー　:絹原　美加
理事(1年)　:宮崎　順子
理事(2年)　:大島　純子

●委員長
奉仕プログラム　:硯川和歌子
財務・資金調達　:西岡東綺子
メンバーシップ:戸次　元子
広　　報　:宮岡由香里
規約決議・SOLT　:越山　聆子
ソロプチミスト日本財団　:森崎　真美

よろしくお願いいたします(2019年7月～2020年6月)

●理事会
会　　長　:塚本　敬子
会長エレクト　:金井　朋子
副　会　長　:宮岡由香里
R.セクレタリー　:高橋　享子
C.セクレタリー　:宇野　美穂
トレジャラー　:絹原　美加
A.トレジャラー　:和田かおる
理事(1年)　:大島　純子
理事(2年)　:井上真智子

●委員長
奉仕プログラム　:硯川和歌子
財務・資金調達　:西岡東綺子
メンバーシップ　:戸次　元子
広　　報　:宮岡由香里
規約決議・SOLT　:越山　聆子
ソロプチミスト日本財団　:牧野　智子

定例会合: 毎月第3火曜日 10:00～13:00　**会場:** ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

発行日: 2019年6月30日